

令和4年第2回養老町臨時会会議録

令和4年第2回養老町議会の臨時会を養老町議会議事堂に招集されたので会議を開いた。

その次第は次のとおりである。

○議事日程（令和4年10月25日第1日）

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 諸般の報告

日程第4 議案第58号 令和4年度養老町一般会計補正予算（第7号）

○本日の議長並びに出席議員及び欠席議員は次のとおりである。

議長 大橋三男

○出席議員

1番 西脇康

2番 清水由美子

3番 小寺光信

4番 北倉義博

5番 岩永義仁

6番 長澤龍夫

7番 大橋三男

8番 吉田太郎

9番 早崎百合子

10番 野村永一

11番 田中敏弘

12番 松永民夫

13番 水谷久美子

○欠席議員

なし

○地方自治法第121条の規定により議場に出席した者は次のとおりである。

町長 大橋孝 副町長 田中一成

教育長 森島恵照 総務部長 川口智也

特命事項推進監兼
総務部税務課長 藤田勝彦 副特命事項推進監兼
総務部総務課長 近藤晴彦

総務部
企画財政課長 尾前眞理 住民福祉部長 大倉修

住民福祉部
住民環境課長 小里克昌 住民福祉部
健康福祉課長 近藤真由美

住民福祉部長 子ども課長	香川明美	産業建設部長	松岡弘泰
産業建設部長 産業観光課長	竹中修	産業建設部長 建設課長	問山剛
産業建設部長 水道課長	加納康宏	会計管理者	高橋正人
会計課長	若山実穂	教育委員会 事務局長	中島恵美
教育委員会 教育総務課長	大橋嘉代	教育委員会 生涯学習課長	西脇直樹
消防長	坂口貴	消防総務課長	古川博規

○職務のため議場に出席した者は次のとおりである。

議会事務局長	中島和哉	議会事務局書記	國枝利法
--------	------	---------	------

(開会時間 午前9時30分)

○議長(大橋三男君) 皆さん、おはようございます。

令和4年第2回養老町議会臨時会を開会するに当たり、議員並びに執行部各位には、何かと御多用のところ御出席を賜りありがとうございます。

開議に先立ち、町民憲章の朗唱を行います。全員の御起立をお願いします。

—— 「町民憲章」朗唱 ——

○議長(大橋三男君) ありがとうございます。御着席ください。

本日の会議は全員の出席であります。

ここで、報道機関に限り、傍聴席より議場内の会議の状況について、取材のため、写真撮影を許可いたしました。また、インターネットライブ中継及び録画放送のため、議場内のビデオ撮影を行います。

また、本臨時会においては上着の着用を自由としておりますので、上着を脱いでいただいても結構です。

ただいまから令和4年第2回養老町議会臨時会を開会し、本日の会議を開きます。

○議長(大橋三男君) 日程第1、会議録署名議員の指名をします。

会議規則第127条の規定によって、10番 野村永一君、11番 田中敏弘君、以上を指名いたします。

○議長(大橋三男君) 次に、日程第2、会期の決定を議題とします。

ここで、10月20日、議会運営委員会が開催され、本臨時会の日程等について審査されました。

議会運営委員会の報告を求めます。

議会運営委員会委員長 早崎百合子君。

○議会運営委員長(早崎百合子君) 議会運営委員会の報告をさせていただきます。

10月20日午前9時30分より、委員及び正・副議長、並びに執行部の出席の下に開会いたしました。

協議事項は、第2回養老町議会臨時会の運営についてであります。

会期は10月25日火曜日の1日で、本会議開会時間は9時30分と決定しました。

議事日程につきましては、1. 開会宣言、2. 会議録署名議員の指名、3. 会期の決定、4. 諸般の報告、5. 議案の審議、この順序で議会運営を行うことに決定しました。

なお、今定例会においてもユーチューブにおけるライブ配信、録画配信を行うこと、また新型コロナウイルス感染症対策として、傍聴者も含めて議場内ではマスクを着用することとし、説明・質問・答弁についても大橋町長と委員長報告を除いては自席で行うこと、以上のとおり決定いたしました。

次に、審議する議案等につきましては、令和4年度一般会計の補正予算1件、以上1件であります。

次に、審議方法につきましては、日程第4、令和4年度養老町一般会計補正予算（第7号）については、上程後、提案理由の説明を受け、質疑・討論を経て採決を行うこと。以上のとおり決定いたしました。

以上、議会運営委員会の報告といたします。

○議長（大橋三男君） 議会運営委員会委員長の報告が終わりました。

お諮りします。

ただいまの議会運営委員会委員長報告のとおり、本臨時会の会期は、本日の1日にしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（大橋三男君） 異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は本日の1日と決定いたしました。

○議長（大橋三男君） 次に、日程第3、諸般の報告を行います。

本日の日程につきましては、お手元に配付してあるとおりであります。

次に、監査委員から地方自治法第235条の2第3項の規定により、令和4年度8月分の現金出納検査結果報告書が議長に提出されています。

これで諸般の報告を終わります。

ここで、町長の挨拶をお願いします。

町長 大橋孝君。

○町長（大橋 孝君） 改めまして、皆さんおはようございます。

本日ここに令和4年第2回養老町議会臨時会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては御多用の中御出席を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

早いもので、本年も残すところ2か月余りとなりました。先週からは朝夕がめっきりと冷え込み、日中の寒暖差が大きく、秋の深まりを感じる季節となってまいりました。

さて、今月20日に行われた2022年プロ野球ドラフト会議で、養老町出身の富田蓮選手が阪神タイガースより6位指名をされました。また、富田選手は台湾で開催されたU-23ワールドカップにおいて最優秀投手とベストナイン先発投手部門のタイトルを獲得されました。大変うれしく、大きな誇りでございます。養老町を代表して、心からお祝いを申し上げます。

これから新たな一步を踏み出す富田選手を応援するとともに、大いに活躍されることを期待し、これからも町民に勇気と感動を与えていただきたいと思います。

また、今月3日に招集された臨時国会の所信表明演説で、岸田総理は日本経済の再生

が最優先の課題であるとし、物価高、円高への対応、構造的な賃上げ及び成長のための投資と改革の3つを重点分野として取り組む考えを表明されました。

本町といたしましても、引き続き国の動向に十分留意しながら、タイミングを逃さないように、長期化する原油価格の高騰や物価高騰の影響を受けている町民の皆様や事業者への支援や地域経済の回復と活性化に向けた効果的な対策を講じてまいります。

続きまして、新型コロナウイルス感染症への対応状況でございますが、岐阜県におきましては、先月26日から全国的な感染者数全数把握の見直し方針の下、適切な医療体制を確保するため、陽性者の発生届の対象が限定され、発生届の対象とならない65歳未満の人には岐阜県陽性者健康フォローアップセンターを設置し、体調悪化時の相談や宿泊療養施設への入所などの支援が実施されております。

また、本町におきましても、国の方針を受け、新型コロナウイルスのオミクロン株に対応した新ワクチンの接種を開始しています。

行楽の秋本番を迎え、外出の機会も増えると思いますが、今年の冬は感染再拡大や季節性インフルエンザとの同時流行が懸念されていることから、議員各位をはじめ、町民の皆様には、これまでと同様に基本的な感染防止対策の徹底とワクチン接種に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

本臨時会におきましては、補正予算案1件を提出しております。慎重なる御審議を賜りますようお願いを申し上げまして、冒頭の挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

○議長（大橋三男君） 町長の挨拶が終わりました。

○議長（大橋三男君） それでは、日程第4、議案第58号 令和4年度養老町一般会計補正予算（第7号）を議題とします。

町長より、提案理由の説明を求めます。

町長 大橋孝君。

○町長（大橋孝君） ただいま上程を賜りました議案第58号 令和4年度養老町一般会計補正予算（第7号）につきまして、その概要を説明させていただきます。

今回の補正予算は、歳入歳出それぞれ3億2,619万7,000円を追加し、予算総額を122億3,177万円とするものでございます。

主な補正の内容は、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業、新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などでございます。

詳細につきましては、それぞれ担当部長に補足説明をさせますので、十分な御審議を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○議長（大橋三男君） 川口総務部長、自席説明。

○総務部長（川口智也君） それでは、私のほうから総務部関係の補足説明をさせていただきます。

最初に、8、9ページの歳出から説明させていただきます。

款2総務費、項1総務管理費、5目財産管理費の電算及び文書印刷管理費では、国が実施する地方単独事業に関する調査について令和5年度からの調査範囲拡大に対応するため、財務会計システムの改修費用として110万円を増額いたしました。

10、11ページを御覧ください。

款12公債費、項1公債費、1目元金の町債年次償還元金では、令和2年度に実施した養総工第1号 養北こども園西園舎解体工事の違約金が納付されたことに伴い、当該工事で借入れしていた町債の一部を繰上償還する必要があるため、繰上償還元金として、違約金と同額の585万2,000円を増額いたしました。

次に、6、7ページの歳入について説明をさせていただきます。

款14国庫支出金、項2国庫補助金、1目総務費国庫補助金では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として5,924万4,000円を増額しました。

なお、この臨時交付金は今回の補正第7号の該当事業に充当しておりますので、その財源充当の内訳につきまして、説明をさせていただきます。

8、9ページを御覧ください。

款3民生費、項1社会福祉費、1目社会福祉総務費、医療機関等物価高騰対策支援事業1,500万円、款4衛生費、項1保健衛生費、1目保健衛生総務費、医療機関等物価高騰対策支援事業1,680万円。

10、11ページを御覧ください。

款7商工費、項1商工費、2目商工業振興費、大学生等支援事業1,050万6,000円、消費活性化支援事業968万4,000円、飲食店事業継続支援事業356万6,000円、3目観光費、観光関連事業者に対する経営継続支援事業250万円、款10教育費、項2小学校費、3目学校給食費、新型コロナウイルス感染症対策事業（小学校給食管理）に73万8,000円、同じく教育費の項3中学校費、3目学校給食費、新型コロナウイルス感染症対策事業（中学校給食管理）45万円をそれぞれ財源充当しました。

戻りまして、6、7ページを御覧ください。

款19繰越金、項1繰越金、1目繰越金では、財源が不足する額4,113万3,000円を増額いたしました。

以上で総務部関係の補足説明とさせていただきます。

○議長（大橋三男君） 大倉住民福祉部長、自席にて補足説明。

○住民福祉部長（大倉 修君） それでは、私のほうから住民福祉部関係の補足説明をさせていただきます。

最初に、8、9ページの歳出から説明をさせていただきます。

款3民生費、項1社会福祉費、1目社会福祉総務費では、令和4年9月9日に開催された国の物価賃金生活総合対策本部において、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対して、1世帯当たり5万円をプッシュ型で給付する方針が示されたことから、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業として、給付金の給付に係る所要額1億3,539万7,000円を新たに計上いたしました。

また、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金において、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、地方公共団体が地域の実情に応じてきめ細やかに必要な事業を実施する取組により重点的、効果的に活用されるよう、電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金が創設されました。

このことを受け、推奨事業メニューに上げられている医療機関、介護施設ほか、障害福祉サービス施設等のエネルギーの高騰分などを支援するために、医療機関等物価高騰対策支援事業として、電気・ガス等で前年と比較して負担が増加した額を補助するため、負担金補助及び交付金1,500万円を計上いたしました。

次に、項2児童福祉費、1目児童福祉総務費では、物価高騰などにより子育て世帯の負担増が懸念される中、将来を担う子供の養育に係る経済的な負担の軽減を図るため、18歳までの子供を養育する子育て世帯のうち、主たる生計者の所得水準が一定以下の世帯に対して、1世帯当たり1万5,000円を給付する岐阜県子育て世帯負担軽減給付金給付事業費補助金、実施主体は市町村、全額県費負担ということでございます、が創設されたことを受け、（県単）岐阜県子育て世帯負担軽減給付金給付事業として、給付金の給付に係る所要額3,410万4,000円を計上いたしました。

次に、款4衛生費、項1保健衛生費、1目保健衛生総務費では、さきの款3民生費、項1社会福祉費、1目社会福祉総務費の医療機関等物価高騰対策支援事業と同様に、医療機関、歯科医院及び調剤薬局に対して支援するため、負担金補助及び交付金1,680万円を計上いたしました。

また、2目予防費の新型コロナウイルス感染症ワクチン接種事業では、初回（1・2回目）接種を完了した12歳以上の全ての方を対象として、オミクロン対応ワクチンの接種に係る所要額5,046万7,000円を増額いたしました。

続いて、6、7ページの歳入について説明をさせていただきます。

款14国庫支出金、項1国庫負担金、2目衛生費国庫負担金では、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金3,235万7,000円を増額いたしました。

また、項2国庫補助金、2目民生費国庫補助金では、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付事業費補助金1億3,539万7,000円を、3目衛生費国庫補助金では、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金1,811万円をそれぞれ増額いたしました。

次に、款15県支出金、項2県補助金、2目民生費県補助金では、（県単）岐阜県子育て世帯負担軽減給付金給付事業費補助金3,150万円、同じく事務費補助金260万4,000円の併せて3,410万4,000円を増額いたしました。

最後に、款20諸収入、項4雑入、3目違約金及び延納利息では、令和2年度に実施した養北こども園西園舎解体工事について、町の工事請負契約約款の規定に基づく違約金585万2,000円を増額いたしました。

以上で住民福祉部関係の補足説明とさせていただきます。

○議長（大橋三男君） 松岡産業建設部長、自席にて補足説明。

○産業建設部長（松岡弘泰君） それでは、産業建設部関係につきまして、私のほうから補足説明をさせていただきます。

歳出のみでございます。

10ページ、11ページを御覧ください。

款6農林水産業費、項1農業費、3目農業振興費の農林水産業者ICT推進支援事業では、町内農林水産事業者が原油価格・物価高騰等により経営が逼迫する中、業務改善を行い持続可能な安定した経営を行うため、ICTの活用、または高効率・省エネ機器の導入に必要となる経費の一部に対し助成するものとして6月定例会におきまして補正計上をしたものですが、追加での要望がございましたことから、500万円を増額いたしました。

次に、6目食肉基幹市場建設推進費の食肉基幹市場建設促進事業費では、さきで開催された養老町食肉基幹市場建設整備推進協議会におきまして建設候補地が決定されたことから、用地取得に関係する物件調査の予備調査を実施するため、委託費として129万8,000円を増額いたしました。

次に、款7商工費、項1商工費、2目商工業振興費では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けました生活者や事業者などの支援事業として、上からでございますが、大学生等支援事業では、本町の大学生など及びその保護者の負担を軽減するため、学生生活費の一部を養老Pay（地域商品券）を活用し、支援するものとして1,050万6,000円、消費活性化支援事業では、生活者に対して養老Pay利用店で利用できる割引クーポンを発行し、消費を下支えするものとして968万4,000円、消費活性化マイナンバー普及支援事業では、本年度新たにマイナンバーカードを登録した方を対象に養老Pay地域商品券を付与し、生活者の負担軽減を図るとともに域内消費活性化を図るものとして3,113万3,000円、飲食店事業継続支援事業では、飲食店に対する利用、消費拡大を図り、事業継続を支援するため、事業者が発行する割引クーポンに係る経費に対し助成するものとして616万8,000円をそれぞれ計上いたしました。

次に、3目観光費の観光関連事業者に対する経営継続支援事業では、観光関連事業者の経営においてコロナ禍における原油価格・物価高騰などによる影響を緩和し、安定し

た事業の継続を支援するため一時支援金を給付するものとして、6月定例会において補正計上をしたものでございますが、増額要望がありましたことから、250万円を増額いたしました。

以上で、産業建設部関係の補足説明とさせていただきます。

○議長（大橋三男君） 中島教育委員会事務局長、自席にて補足説明。

○教育委員会事務局長（中島恵美君） それでは、私のほうから教育委員会関係の補足説明をさせていただきます。

歳出のみでございます。

10ページ、11ページを御覧ください。

款10教育費、項2小学校費、3目学校給食費の新型コロナウイルス感染症対策事業（小学校給食管理）では、先般の6月議会補正第2号において、学校給食のデザートの方費負担について議決をいただいたところでございますが、今後さらなる物価高騰が懸念される中、保護者負担を増やすことなく学校給食の質や量など、安定した持続可能な学校給食が提供できるよう、物価高騰の影響に伴う小学生児童分の食材購入費を公費負担し、子供たちの食への楽しみを支援するため、73万8,000円を増額いたしました。

項3中学校費、3目学校給食費の新型コロナウイルス感染症対策事業（中学校給食管理）では、小学生児童分と同様に、中学生生徒分の食材購入費の方費負担分として、45万円を増額いたしました。

以上で、教育委員会関係の補足説明とさせていただきます。

○議長（大橋三男君） 説明が終わりました。

ただいまより質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（大橋三男君） 3番 小寺光信君。

○3番（小寺光信君） ただいま、補正予算とかいろいろな内容の説明がございました。

この今回の議案の内容をしてみますと、10月25日、今日臨時議会が開催という形になっております。通常、予算とかそういう補正予算の関係は定例議会が主体で行われるものですけれども、9月のときにはこういう予算は上がっておりません。また、通常ときには、あと12月の議会が一般的かなと思っております。

それで、さきの町長の説明のところでは、国の動向を注視しながらということも説明がございました。そうしますと、今回の第2回臨時議会に対して今回の補正予算を上げられている必要性というものはどのようにあるのか。普通、さっきも言いましたように9月とか12月議会の定例でいいものが、今回、臨時議会で上げられていることがありますので、これで上げてやらなければならないような、その必要性の内容のところを御質問したいと思います。

できれば、副町長のところでもお答え願えればありがたいと思っております。

○議長（大橋三男君） 田中副町長、自席にて答弁。

○副町長（田中一成君） 今の御質問についてお答えをさせていただきます。

やはり次の定例会となりますと、今回、町長選挙により町長の改選ということで日程的にも遅れるということがございます。やはり重要なのは、今エネルギー・食料品等の物価高騰の影響を受けているということでございます。それに即応するため、切れ目なく速やかに、スピード感を持って住民の方及び事業者の皆さんに支援することが最も重要と考えております。

したがいまして、今回の臨時議会にて上程をさせていただいたところでございます。以上でございます。

○議長（大橋三男君） ほかに質疑はありませんか。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 12番 松永民夫君。

○12番（松永民夫君） 3点お尋ねをいたします。

まず最初に、8、9ページの民生費の関係で、医療機関等物価高騰対策事業ということでエネルギー関係の、介護施設等は介護施設とか障害者施設というような説明があったわけですが、この1,500万をどのように使われるのか。例えばそれぞれの機関から申請があって、それに基づいて補助をするのか、具体的にどのような振り分けがされるのかをお尋ねいたします。

2点目ですが、農林水産業費の中でICT化推進事業で、先ほど説明の中では原油、省エネ等ということで6月補正の分での追加要望があったということですが、具体的にどのような要望があったのか、どういう対象者から要望があったのかをお尋ねいたします。

3点目ですが、商工費の中でそれぞれ先ほど説明を受けましたが、上の3点は全て養老P a yで対応するというような説明でしたが、養老P a yが使えないような人はこの対象にならないのかということと、それからマイナンバー普及支援事業、これは一般的な質問になりますが、現在養老町でどのぐらいマイナンバーが普及しているかということと、今後申請される方、例えば重度の知的障害、または重度の認知症の方々は本人申請ができないわけですが、マイナンバーに関しては本人申請が原則ということで暗証番号等も必要だということですが、代理申請しかこの方たちはできないわけですが、代理申請の在り方はどのように養老町として考えておるのか。今後、2年後には保険証がマイナンバーに統一されるということで、そういう方々はマイナンバーを持たないと保険証の代わりにできないということですので、どのような考え方でマイナンバーを登録したらいいのか非常に困惑してみえる方が多いと思いますので、対応の仕方をお聞かせいただきたい。以上、3点お願いします。

○議長（大橋三男君） 近藤健康福祉課長、自席答弁。

○住民福祉部健康福祉課長（近藤真由美君） それでは、まず1点目について私のほうからお答えいたします。

医療機関等物価高騰対策支援事業の対象者は、町内に事業所がある法人とさせていただきます。複数の事業所がある場合も、法人ごとに補助をいたします。

対象期間は、令和4年4月分から令和4年9月分の光熱費等を対象といたします。前年同期と比較して光熱費等が増額した額の補助とさせていただきたいと思っております。上限は、6か月間を合計して60万円とさせていただきたいと考えております。以上でございます。

○議長（大橋三男君） 竹中産業観光課長、自席答弁。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） ただいまの松永議員の御質問の2点目、3点目の件について私のほうから回答させていただきます。

I C T推進支援事業につきましては、現在担い手やその担い手を法人化されてみえるようなところから応募というんですかね、申請のほうが出ておりますので、そちらの方への対応をさせていただきたいというふうに思っております。

また、3点目の養老P a yのアプリが使えない方ということでございますが、こちらにつきましては、今年度計画しておりますカード版での対応も含めて、お使いいただけるような検討をさせていただいているところでございます。以上でございます。

○議長（大橋三男君） 小里住民環境課長、自席答弁。

○住民福祉部住民環境課長（小里克昌君） ただいまの松永議員の3点目の御質問につきまして御回答をさせていただきたいと思えます。

現在のマイナンバーカードの養老町における申請者等の状況はというところでございますが、令和4年9月30日現在の申請者の数につきましては、申請者数が1万5,193人、申請率が55.5%でございます。また、交付者数につきましては1万1,905人、交付率が43.5%でございます。

あと、現在マイナンバーカードの申請受付のほうをさせていただいておりますけれども、議員御指摘のとおり、御自身でなかなか申請に来られない方、また寝たきり等で御家族の方が代理で申請されるケースも多々ございます。

今代理申請につきましても随時受付をさせていただいておりますので、また御家族等のほうからの御相談につきましても丁寧に対応させていただきたいと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。以上でございます。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 12番 松永民夫君。

○12番（松永民夫君） 再質問いたします。

先ほど養老P a yができない人はカード版という答弁があったんですが、カード版の

もう少し詳しい説明をいただきたいということと、そうしてからマイナンバーの申請、代理申請もいいという答弁がありました。本人が来なくてもいいんですね。本人を連れて一緒に来なくても、保護者か誰かが代理で申請に来ればオーケーということでしょうか、その確認をお願いいたします。

○議長（大橋三男君） 竹中産業観光課長、自席答弁。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） 養老P a yのカード版についての詳細ですが、こちらにつきましては現在、アプリと同様な感じではございますが、アプリ版の場合は店舗のQRコードを読み取るという形ではございますが、カード版については店舗でカードについているQRコードを読み込むというもので、カードにお金を入れるというようなよくある、具体的な名前を出していかはあれですけれども、ちまたであるそういうカード式のものになります。このカードにつきましては、申請をいただいて、その対象者の方へお渡しするというような方法で考えているところです。

○議長（大橋三男君） 小里住民環境課長。

○住民福祉部住民環境課長（小里克昌君） ただいまの松永議員の御質問につきまして御回答させていただきます。

マイナンバーカードにつきましては、受け取りか、もしくは申請のときに基本来庁いただくということでございますけれども、どうしても来庁できない御事情の方につきましては、御家族等から聞き取りをさせていただきながら御本人確認の書類等を拝見させていただいて随時受付をさせていただいておりますので、どうぞよろしくをお願いいたします。以上でございます。

○議長（大橋三男君） 松永議員、よろしいか。

〔「はい」の声あり〕

○議長（大橋三男君） ほかに質疑はありませんか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（大橋三男君） 5番 岩永義仁君。

○5番（岩永義仁君） 3点についてお伺いしたいと思います。

まずは、農林水産業費の委託費ですね。

今回、食肉基幹市場建設促進事業費の調査の予備調査というような説明だったかと思いますが、どのような調査をするのかと、また予備調査ということですので、本調査についてはどのような規模のものを考えているのか、この点についてお聞きしたいと思います。

2点目は、先ほど今松永議員が質問された養老P a yのカード版のことについてですけれども、これイメージとしてはどう言ったらいいんですかね。私は具体的な社名を出しますけれども、商品名、I C O C AとかP i T a P aとかみたいな、ああいう電車に乗るときに使うような、入金しておいてピッと使えるようなものというイメージで受け

取ったんですけど、そのイメージで合っているのかどうか。

また、その入金方法ですね。最初は多分カードに入った状態だと思うんですけど、追加で入金できるのか、できるとしたらどのような形で入金するのかのその仕方ですね。あと支払い方法はさっき言ったみたいにピッとというふうに当てるだけ、違う、QRコードを読み込むとおっしゃっていたかな。その辺りの確認をしたいと思います。

3点目ですけれども、同じく商工費関連で観光関連事業者に対する支援事業ですね。これ6月議会での予算の追加分だという説明であったかと思いますが、これを使われた事業者、何社で何件であったのか。またどのような事例が使われて、支援の内容ですね、どのような事例に対して支給されたのか、この辺りについてお聞きしたいと思います。以上、3点答弁してください。

○議長（大橋三男君） 竹中産業観光課長、自席答弁。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） 岩永議員の3点の質問について回答させていただきます。

まず、農林水産業費の委託費でございますが、基幹市場建設促進事業費の中の予備調査ということでございますが、こちらにつきましては、今回候補地として示されましたところの物件調査の予備調査でございます。

こちらにつきましては建物、それからその建物の中にあるような工作物、機械類とかそういったものの数量だとか、どういったものが入っているのかというようなことの数量出しの調査になります。それをもちまして次の本調査ということで、積算することになります。これが今回の予備調査の目的でございます。

続きまして、2点目の養老P a yのカード版でございますが、こちらにつきましては議員がおっしゃられるような形で、カード内に入金するというタイプのものがございます。

内容としましては、追加の方法につきましても、こちらはコンビニだとかで購入していただいて、それを入金させていただくというような方法を取らせていただくものがございます。

続きまして、観光関連事業者の支援につきましては現在取りまとめているところでございますが、件数についてはちょっと今は詳細なものを押さえていませんので、お答えできませんが、追加ということでございます。

支援内容につきましては、令和元年、2年、コロナが始まってから売上げが減少した方に対して一時給付金ということでパーセンテージによって、売上げが減少したことをもって一時給付するというものがございます。6月補正時点で上げさせていただいた1件当たり30万の給付金というふうでございました。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 5番 岩永義仁君。

○5番（岩永義仁君） 2点について再度質問させていただきたいと思います。

まずは食肉基幹市場に関してですけれども、これ今の説明を聞くと、後々には不動産鑑定のようなものをするというようなことでよろしいでしょうか、確認です。

次、2点目ですけれども、観光関連事業者への支援ですけれども、これ1件当たり30万円ということで、要するに今回追加というのは支援の対象者が増えたということによろしいでしょうか、重複ではなく増えたということですかね、これも確認です。

○議長（大橋三男君） 竹中産業観光課長、自席答弁。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） 2点の御質問でございますが、不動産鑑定はまた別途行いますので、今回の予備調査とは別というものになります。

それから、観光関連事業者の支援でございますが、こちら今1件30万ということで、減少率が大幅に下がったというお声も聞いておりますので、額の見直しも含めて対応させていただきたいというふうに思っております。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 5番 岩永義仁君。

○5番（岩永義仁君） 再度2点についてお聞きします。

まず、食肉施設に関してですけれども、これ近隣の住民ですとか町内の方にお話を聞いていると地質調査はいつするんだと、いわゆるボーリング調査ですね。この辺かなり心配される声もあるわけですけれども、ボーリング調査の大体予定の時期、どのぐらいのタイミングを考えているのか、その規模についてもお伺いしたいと思います。

2点目、観光関連で先ほどお聞きしたのが、重複でなく、今やと重複もありそうなんですけど、対象者は増えているのか、要は対象事業者、その辺りについても先ほどお聞きしたのがちょっと答弁がなかったので、お答えいただきたいと思います。

○議長（大橋三男君） 竹中産業観光課長、自席答弁。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） ただいまの2点の御質問でございますが、ボーリング調査につきましては、これから事業計画、物件補償、移転だとかそういったところの事業計画に基づいて出てきますので、これから時期については決めさせていただきます。

それから対象者ですが、こちらについては変更はございません。以上でございます。

〔「ボーリング調査の規模については」の声あり〕

○議長（大橋三男君） ボーリング調査。

竹中産業観光課長。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） 規模につきましても法に照らし合わせた形で行うこととなりますので、それもこれから計画の中で含めて検討していきたいと思えます。

○議長（大橋三男君） ほかに質疑はありませんか。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 9番 早崎百合子君。

○9番（早崎百合子君） 教育費の件ですが、新型コロナウイルス感染症対策事業として、小学校、中学校の給食につきまして、食材の購入費の物価高騰ということは理解しておりますが、先ほど小学校のことについて、デザートのことについてちょっと触れられたと思うんですけど、小学校なんかは特にデザートについては喜んでいただくほうなんですけど、これは量はそのままということなのか、もう少しデラックスにさせていただけるのか、どのように理解したらよろしいでしょうか。

○議長（大橋三男君） 中島教育委員会事務局長、自席答弁。

○教育委員会事務局長（中島恵美君） ただいまの早崎議員の御質問ですが、6月議会のときには月に3回ないし4回程度のデザートを経費負担するという形で議決をいただいたんですが、今回この増額で補正を上げさせていただいた分というのは、デザートの回数を増やすとかそういうことではなく、大体デザートの1回分ぐらいを物価高騰の相当分というふうにみなしまして、その分を学校給食費の一部を公費負担させていただくということで、補正させていただいた分で給食の質とかそういった量とかを落とすことなく充実した給食にしてもらおうということで、決してその回数を増やすということではなく、一部を公費負担して、その物価高騰の分を一部公費負担して、その分で保護者の負担を軽減するというための補正を上げさせていただいたものになります。以上でございます。

○議長（大橋三男君） よろしいか。

〔「はい」の声あり〕

○議長（大橋三男君） ほかに質疑はありませんか。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 2番 清水由美子君。

○2番（清水由美子君） 商工費のところ、大学生支援事業のところなんですけれども、養老P a yの付与なんですけど、対象人数を教えてください。

○議長（大橋三男君） 竹中産業観光課長、自席答弁。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） 正確な数字ではなく概算ということですが、おおよそ500人程度になろうかというふうに思っております。以上でございます。

○議長（大橋三男君） 清水議員、よろしいか。いいですか。

〔「はい」の声あり〕

○議長（大橋三男君） ほかに質疑はありませんか。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 11番 田中敏弘君。

○11番（田中敏弘君）　　どんだけやるのか忘れてしまったもので、まず7ページの諸収入の違約金及び延滞利息、これちょっと数字の根拠、明細をお願いしたいということと、それから新型コロナウイルス感染症ワクチンの接種事業ということでもう少し具体的に、何でもかといいますと昨日でしたか、中日新聞に、いわゆる今、コロナの状況の今までB A. 1からB A. 5に変わりつつあるというような流れの中で、住民の方の希望者がいわゆるB A. 1じゃなくてB A. 5を希望されるとなると、どのように対応していくかという、こういう難しい判断が行政の側に求められておるといようなことを新聞とかラジオでも言っておりましたが、具体的に申し上げますと大垣市は21日からやっているんですけど、個人接種はB A. 5対応でやっておるんやけど、集団接種の場合はB A. 1というか、従来のを接種するというような感じで、何か同じ市民によっても違うというような感じで不公平感があるというようなことで、それを住民に対してどのように対応されていくかということをお尋ねしたいと思う。

それから、先ほどの教育委員会の給食費の関係ですが、物価高騰で大変ですが、これに対応、ある程度少し地元の食材を利用するといようなそういう方法もあろうかと思いますが、現状としてはどのように考えをしておられるのか、その3点、お尋ねします。

○議長（大橋三男君）　　近藤総務課長、自席答弁。

○副特命事項推進監兼総務部総務課長（近藤晴彦君）　　ただいまの田中議員の1点目の御質問に回答させていただきます。

この違約金の根拠ということでございますけれども、請負代金の10分の2ということで、当時の請負代金が2,926万円ということで、その10分の2ということでございます。

この根拠につきましては、工事の請負約款に基づく、規定に基づく措置ということになります。以上でございます。

○議長（大橋三男君）　　大倉住民福祉部長、自席答弁。

○住民福祉部長（大倉 修君）　　田中議員の2点目のワクチンの接種の関係でございますが、議員おっしゃるとおり、この今現在はオミクロン株の対応ワクチンということで、B A. 1とB A. 4-5ということで、2種類ございます。

国におきましては、どちらも従来株とそれからオミクロン、新しいB Aの株に対応したものであるということで、どちらにおきまして、感染予防効果とそれからオミクロンに対応しているといようなことから重症化予防、防げるということからどちらも差はなく、接種をできる方から早く進めてほしいということが言われております。

そうした中、今現在まだB A. 4-5につきましては当町に来ておりませんが、来ていない中、今現在はB A. 1のほうもオミクロン株対応ワクチンを進めているんですけども、予約において低調な部分があったら、今後早急に切り替えながら対応していくことも検討しなければならないというふうには考えているところでございます。

いずれにしましても、一番大事なのは、今65歳以上の5回目の接種の方にも接種券を

ちょうど先週末配送しまして届いている状況で、早く希望される方、本当に昨日あたりから電話とか予約のほうをかなり入れさせていただいているんですけども、早く打てるほうを打っていただきたいということをお願いしたいと思います。以上でございます。

○議長（大橋三男君） 大橋教育総務課長、自席答弁。

○教育委員会教育総務課長（大橋嘉代君） 先ほどの田中議員の学校給食の関連で、地元食材の使用について御質問があったかと思いますが、現在も学校において使用しておりますし、物価高騰に関わらず、今後も使用していくという予定でございます。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 11番 田中敏弘君。

○11番（田中敏弘君） ワクチン接種の関係で、間隔が5か月から3か月に短縮したというような報道もありますが、それは現在としては3か月で対応ということの理解でいいですか。

○議長（大橋三男君） 大倉住民福祉部長。

○住民福祉部長（大倉 修君） ちょうど先週末になりますけれども、国のほうの分科会を受けまして、21日に5か月から3か月に変わったというところで、その決定を受けまして、21日の日に65歳以上の方の5回目ということで3か月へ短縮されましたことから、早急に打っていただけるように接種券のほうを配送したということでございます。以上でございます。

○議長（大橋三男君） ほかに質疑はありませんか。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 13番 水谷久美子君。

○13番（水谷久美子君） 1点目は9ページ上段の財務会計に伴う委託料ですが、これは町の一般財源のみですが、他の特定財源の充当は本当になかったのかどうかという点が1点。

2点目は、新型コロナウイルスの関係ですが、12歳から18歳までのこれまでの接種率、それと今回の予算に対してその年齢の接種の概算をどのように考えているのか、またこれまでのワクチンの廃棄処分の状況、廃棄率などが分かればお答えいただきたいと思います。

3点目は、食肉基幹市場建設促進事業費の物件用の予備調査ということですが、4候補地が上がっていました。他の3候補地についてはこのような物件予備調査というのは予算化しなくて済んだのかどうか、その確認をしたいのと、で、12月の定例議会で出てくるのかなというふうに思っていましたら、臨時議会で今回129万8,000円上程されているわけですが、12月議会でもこの種の委託料というのは検討されているのかということをお尋ねしたいと思います。

それからマイナンバーですが、申請率が55.5%ということで全国でも高いんじゃない

かなというふうに思うんですが、心配なのは申請・発行に当たり漏えいや紛失ですね。そういうセキュリティーの関係で町としての対策というのはどういうふうに講じられているのかという点。

それから、13ページの時間外勤務手当ですね。職員手当などの270万1,000円あり、16ページの上段の職員手当などにも新規事業に伴う時間外勤務手当などの増加分で294万7,000円上げられているんですが、それぞれの内容について予算根拠をお尋ねしたいと思います。

〔「議長、暫時休憩をお願いします」の声あり〕

〔「賛成」の声あり〕

○議長（大橋三男君） それでは、15分。10時45分まで休憩といたします。

（午前10時31分 休憩）

（午前10時46分 再開）

○議長（大橋三男君） それでは休憩を解き、再開をいたします。

執行部、答弁できましたらお願いします。

尾前企画財政課長。

○総務部企画財政課長（尾前眞理君） 水谷議員さんの1点目の質問について御回答させていただきます。

財務会計のシステム改修の経費につきましては、特別交付税措置がされる見込みでございます。以上でございます。

○議長（大橋三男君） 大倉住民福祉部長、自席答弁。

○住民福祉部長（大倉 修君） 水谷議員の質問に御回答させていただきます。

まず、ワクチンの廃棄から申し上げますと、もともとのモデルナ社製のワクチンでございますが216バイアルということで、おおよそ15人ぐらい打てるということになりますと3,240人分ということで、期限切れによるもので廃棄したということでございます。

それから、2点目ですが、12歳から17歳の接種率ということでございますが、ちょっとこのシステム上は国が使っているのは5歳刻みということになりますので、出しにくい部分がございますが、接種券を発送した人数でつかみましてところ、おおよそ1,200人に対して発送しているというようなことでございます。以上でございます。

○議長（大橋三男君） ほかに答弁。

小里住民環境課長。

○住民福祉部住民環境課長（小里克昌君） それでは、私のほうからはマイナンバーカードのセキュリティー、安全管理についてはというところでございますが、現在マイナンバーカードの交付に当たりましては、本人限定郵便の発送ですとか、窓口での本人確認の厳格化をしております。

あと、情報管理につきましては、こちらは毎年国の定期監査を受けておりまして、細

部にわたりまして、このカードの取扱いにつきまして遵守事項を守り、的確に対応しております。また、情報管理の端末につきましても、住民環境課の限られた人員が登録するということで、他の職員が勝手に見ることはまずできないというところがございます。

あとまたは、住民の方の例えばパスワードを忘れたとか紛失したというところでは、パスワードにつきましても、こちらのほうは、私のほうの再設定ということで改めて住民の方に登録し直していただくというところと、紛失につきまして届出がございましたときには、即時使用停止というところに対応させていただいておりますので、どうぞよろしくお願いたします。以上でございます。

○議長（大橋三男君） ほかに答弁はよろしかったですか。

竹中産業観光課長。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） 先ほどの水谷議員の3点目の御質問でございますが、12月定例会での補正計上でございますが、この案件に関しましては、計上の予定は今のところございません。以上でございます。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 13番 水谷久美子君。

○13番（水谷久美子君） 給与の関係と残業の関係と新規事業に伴う賃金との関係と、あと、食肉基幹では、あとの3候補地においてはこの種の委託料は必要なかったのかのところの答弁が抜けていますのでよろしくお願いたします。

○議長（大橋三男君） 竹中産業観光課長。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） 失礼いたしました。

今の水谷議員の御質問でございますが、ほかの3件については候補地決定に至っておりますので、計上するものはございません。以上でございます。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（大橋三男君） はい。

○13番（水谷久美子君） そういう意味ではなくて、あとの3候補地においては、物件の予備調査に伴うような委託料は不必要だったのかということを知っているんですけど。

○議長（大橋三男君） 竹中産業観光課長。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） 想定ということですか、仮にということですか。

〔「議長」と呼ぶ者あり〕

○議長（大橋三男君） どうぞ。

○13番（水谷久美子君） 町が4候補地として絞って議論して決めたわけですよね、今回、この間の会議で、協議会で。あと3候補地については候補地の中でこういう物件の予備調査を必要とする委託料の発生はなかったのかあったのか、そこを聞きたいんです。

○議長（大橋三男君） 竹中産業観光課長。

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） 4候補地ございまして、今回最終候補地を決定しまして、残りの3候補地がもしそういう候補地となった場合に必要であったかという御質問でよろしいでしょうか。

〔「事前の予備調査が必要だったのかどうかです」の声あり〕

○産業建設部産業観光課長（竹中 修君） 必要となるものもございました。

○議長（大橋三男君） 水谷議員、いいんですか。

〔「はい」の声あり〕

○議長（大橋三男君） 近藤健康福祉課長、答弁。

○住民福祉部健康福祉課長（近藤真由美君） 16ページの残業手当等に関しましてお答えいたします。

まず、残業手当につきましては、会計年度職員さんをワクチン接種のために採用して、ワクチン接種事務に当たっていただくための報酬として、3か月分上げさせていただいております。それと、その事務の方は2名おりまして、1名は健康福祉課、1名は保健センターにて業務を行っていただく方の分で報酬を上げさせていただいております。

あと、職員手当等につきましては新規事業ということで、非課税世帯に対する給付金事業に伴う時間外手当ということで上げさせていただいておりますが、こちらに関しましても、委託の派遣社員さん等もお願いすることに当たって一番多い額を上げさせていただきまして、できるだけ職員が時間外をやらないようにはさせていただこうとは思っております。以上でございます。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 13番 水谷久美子君。

○13番（水谷久美子君） 補足説明の在り方について、執行部としても議会に説明するときにもう少し工夫をしていただきたいと思います。また、議会としても議運等を通じて、補足説明の在り方について町のほうに求めていきたいなというふうに思っております。以上です。

○議長（大橋三男君） それでは、ほかに質疑はありませんか。

〔挙手する者あり〕

○議長（大橋三男君） 10番 野村永一君。

○10番（野村永一君） 歳出の9ページの民生費の社会福祉総務費、その電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業ということで、1億3,500万ついておるんですが、この中身は生活保護や低所得者層というところと、次に4の衛生費の医療機関等物価高騰対策支援事業、この支援事業というのはたくさんあるんですけども、次の11ページの商工費の飲食事業継続支援事業等、要は私の言いたいのは大学生もそうですけども、トータル的に該当しない世帯があるわけです。今の老老介護で年金受給者

とか、ここに該当しないところのこういう電力とかガス、高騰というのはもう国民全員が世帯当たり一緒の値段で上がっています。そこら辺を町としてどういうふうにかけてみえるのか、国もそうですけれども、これは特別給付金みたいに一律で渡すべきだと思うんですが、いかがでしょうか。町長お願いします。

○議長（大橋三男君） 町長 大橋孝君。

○町長（大橋 孝君） 支援は等しくすべきではないかというようなことでよろしいでしょうか。

国の方針は一応、お困りになってみえる方というのが原則でございます。一律という考え方もございますけれども、まさに今困ってみえる方にいち早くお届けするという意味で、今回のような対応をさせていただいたということでございますので、御理解をいただきたいと思っております。以上です。

○議長（大橋三男君） ほかに質疑はありませんか。

〔挙手する者なし〕

○議長（大橋三男君） 質疑なしと認め、質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（大橋三男君） 討論なしと認め、討論を終わります。

これより採決を行います。

本案を原案どおり決定することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（大橋三男君） 挙手全員です。

よって、本案は原案のとおり可決することに決定をいたしました。

○議長（大橋三男君） これで本日の議案審議は終了いたしました。

お諮りします。

次回の議会日程、運営の審査及び所管事務の調査等について、議会閉会中も議会運営委員会に付託したいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（大橋三男君） 異議なしと認めます。

よって、議会閉会中も次回の議会日程、運営の審査及び所管事務の調査等について、議会運営委員会に付託することに決定をいたしました。

○議長（大橋三男君） これで本日の日程は全て終了いたしました。会議を閉じます。

令和4年第2回養老町議会臨時会を閉会いたします。御苦労さまでした。

(閉会時間 午前11時00分)

以上、会議の次第をここに記録し、その相違ないことを証するためここに署名する。

令和4年10月25日

議 長 大 橋 三 男

議 員 野 村 永 一

議 員 田 中 敏 弘